

横浜市立田奈小学校 令和三年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
○子ども一人ひとりを大切にしながら、まちと保護者とともに歩む学校にします。 <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりが自己有用感を持ち、楽しく学校生活が送れるようにします。 ・学習の楽しさを実感できる授業づくりを進め、思考力・表現力を育てます。 ・まちの自然、人、ものと豊かにかかわり、まちを愛する心を育てます。 	

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野		取組目標	具体的取組
健やかな体		なわとび検定や記録会に取り組みとともに3年生の一輪車学習を生かして体力向上を目指す。	① 年間を通して、各学級が短縄・長縄の練習に継続的に取り組む。 ② 全校でなわとび検定、記録会に取り組む。 ③ 3年生は外部講師の協力による一輪車学習に取り組み、4年生は運動会で一輪車の運動を取り入れた演技を行う。
担当	研究部体育		

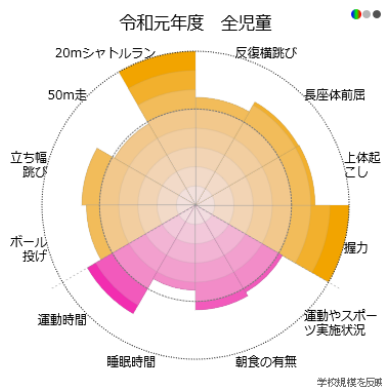
2 体育健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

令和二年度は新体力テストを測定していないため、令和元年度の実態を挙げると、令和元年度における田奈小学校の新体力テストの結果では、横浜市平均と比べ運動面では多くの項目で上回る結果が表れた。田奈小学校周辺は、自然豊かで公園や運動できる場所が多く、地域の環境にとっても恵まれており、外遊びの環境は整っている。また地域と学校が連携した地域の運動行事が盛んで、春の運動会、冬のなわとび検定、記録会など基礎体力の向上につながる結果となっている。学校での日常的な取組として、休み時間の外遊びを励行している。また、調査の結果から運動時間の項目が市平均に比べ高い。学校での取り組みに加え、地域の外遊びの環境が整っており、児童が運動を行いやすいことが伺える。

グラフから睡眠時間の項目において市平均を下回る結果となっている。児童の規則的な正しい生活習慣食を呼び掛けていくと共に栄養士・養護教諭からの指導も交えながら改善できるように行っていく。

(2) 体力の概要と要因の分析 (小学校は全校配付の体力・運動能力調査分析チャートを活用)



令和元年度の新体力テストの結果を見ると、50m走を除く項目で市平均を上回る結果となった。全校でなわとび検定、記録会に取り組むなど、様々な運動に取り組んでいけるよう環境作りを行っていく。また、その年毎にどのような運動をするか運動内容を精選していく。昨年の分析チャートと比較するとすべての項目で上回る結果となっている。様々な種類の運動を行うことで全体的に伸びたと考えられる。今後も幅広く様々な種類の運動を行っていくと共に1校1実践として「なわとび運動」を行い体力の向上へとつなげていきたい。

教科

《体育科・保健体育科での取組》

- ・体育科・保健体育科では、体づくり運動（用具を操作する運動・なわとび）に重点的に取り組む。児童一人ひとりが自分の記録や学習カード等の情報を利用しながら、自らの課題を把握したり、目標記録や練習方法を設定したりして、進んで体力の向上に取り組むことができるようにする。

《他教科での取組》

- ・家庭科では食育と関連を図る。朝食の重要性や、食品をバランスよく組み合わせて食べることの大切さを知って、自らの食生活を振り返り、改善に向けた努力ができるようにする。また、食文化や食品の生産・流通・消費について理解を深める。

道徳・特活・総合

- ・運動会では、体育科で培った基礎的な技能を発展させて友達と一緒に目標に向かって、協力することで、運動の楽しさをより味わい、公正、責任といった運動に関わる価値にふれ、協働・共生する能力を高める。
- ・児童会活動では保健委員会、体育委員会、給食委員会などで、学校保健委員会のテーマに即した、児童の取組を行う。
- ・生活科・総合科では、地域での野菜作りなどの体験を通して、食事は多くの人々の努力があって作られていることを知り、感謝の気持ちをもつとともに、健康に気を付けて食事をするようにする。

課外活動

- ・学校保健委員会で体や健康に関わる内容についての取組を行う。
- ・個人面談等を利用して体力テストの結果や保健情報等を家庭と共有し、家庭と連携した指導を行う。

令和三年度 田奈小学校 体力向上1校1実践運動

《ねらい》○なわとび運動を通して、運動能力や体力を高めるとともに、自ら進んで運動に取り組もうとする態度を養う。

○なわとび運動の技能を高めることに挑戦することを通して、向上心・チャレンジする気持ちを養う。

○仲間と協力して取り組む中で、自他を認め合い、お互いを思いやる心や協力し合う態度を育む。

《内容》年間を通して、学級で短縄・長縄によるなわとび運動に取り組むとともに、なわとび記録会などの体育行事を体育委員会（児童）が企画・運営し、運動の楽しさを味あわせ、体力の向上を図る。

（行事例）前期 運動会、後期 なわとび記録会

●指 標： ①なわとびカードによる振り返り

②生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」「1日の運動スポーツの実施時間」から検証する。

＜参考＞ 学習指導要領総則 「学校における体育・健康に関する指導は、児童（生徒）の発達段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとする。」